

## 都市アメニティ・サロンへのお誘い

### ●昨年につき、サロン形式での集いを開催します

秋田県立大学都市アメニティ研究室では、毎年2月期に研究室活動を広く公開する卒業・修了展を毎年開催しています。

その際のアンケートにおいて、発表のみでなく交流を望む声が多く出されてきたため、都市計画・まちづくりの経験交流の場としてサロン形式での集いも同時期に開催するようになりました。

今回は、下記のテーマを設定し、NPO 秋田地域問題研究会と合同開催という形に発展しました。卒業・修了展と合わせて是非ご来場下さい。

### ●テーマ：「歴史的街並み・建造物を活かした地域づくり」

能代市の議事堂が解体方針から市民要望等により保全へと流れが変わり、増田の内蔵では伝統的建造物群保存地区の指定が検討され、着実に活用の取り組みが進んできています。さらに、最近では土崎の被曝倉庫を移設保存する秋田市の方針が報道されるなど、歴史的資源を活かした取り組みが進みつつあります。

そこで、今回のテーマを「歴史的街並み・建造物を活かした地域づくり」とし、地域で活動されている方から活動実態と成果、課題等を報告して頂き、明日の秋田の地域活性化について議論したいと思っております。

### ●開催概要

都市アメニティ・サロン

日時：2月16日（土）16：00-18：30

場所：秋田市市民交流プラザ・アルヴェ 1階音楽交流室 D

会費：資料・軽食代 1,000円

- 
1. 出席者紹介
  2. 研究室活動報告（研究室教員からの報告）
    - ・研究成果の一覧
    - ・夏期集中研究成果
  3. 「歴史的街並み・建築を活かした地域づくり」（実践者からの報告）
    - その-1：横手市増田の内蔵を活かした地域活動  
「増田蔵の日」実行委員長 加藤勝義
    - その-2：（交渉中）能代市議事堂の保全活動の経緯、これからの課題
  4. 意見交換、交流
- 

なお、18:00以降で時間の許す方と一緒に近くのお店で懇親会も行います。

秋田県立大学建築環境システム学科都市アメニティ研究室  
NPO 秋田地域問題研究会

問い合わせ：山口邦雄  
yamaguchi-k@akita-pu.ac.jp, 0184-27-2053